

やさしさ、あたたかさを **発信!**



# 南阿蘇社協だより

No.55

平成27年.5.29  
発行

編集・発行 社会福祉法人 南阿蘇村社会福祉協議会  
TEL 0967-67-0294 FAX 0967-67-2317



# 平成27年度 南阿蘇村

# 社会福祉協議会事業計画

## 主な事業

法人運営事業

- 役員会・評議員会の開催
- 財政基盤の強化(自主財源の確保)  
会員・会費制度の拡充  
共同募金運動の推進
- 地域福祉活動計画(第2次)の策定

地域福祉推進事業

- 阿蘇やまびこネットワーク事業  
小地域ごとのネットワークの推進  
福祉座談会の開催



やまびこネットワーク事業の様子

- 災害ボランティアセンター設置推進事業  
災害ボランティアセンターマニュアルの作成  
防災ボランティア研修会  
要援護者マップ台帳の作成
- ボランティア活動の推進  
ボランティア連絡協議会への活動支援  
ボランティア養成講座の開催  
みなみあそボランティアまつりの開催



ボランティアまつりの様子 ボランティア養成講座の様子

- 福祉教育推進事業  
ボランティア協力校の指定並びに活動支援  
ワークキャンプ事業の推進



ワークキャンプ事業の様子

- 心配ごと相談事業  
法律相談 毎月1回(8月・12月を除く)

地域福祉推進事業

- 広報活動  
「南阿蘇社協だより」の発行 年6回
- 生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業)
- 地域福祉権利擁護事業
- 人材育成事業  
救急法講習会  
健康生活支援講習会  
幼児安全法講習会の開催
- 学童保育事業の実施
- とまりがけサービス事業
- 生活困窮者自立支援事業
- 南阿蘇村福祉運動会の開催



幼児安全法講習会の様子



とまりがけサービス事業の様子



福祉運動会の様子

- 南阿蘇村シルバー人材センター運営支援
- 共同募金・日本赤十字事業の事務局運営
- 介護保険事業等の実施  
訪問介護事業  
通所介護事業  
居宅介護支援事業



デイサービスの様子

- 障がい者総合支援事業の実施  
障がい者居宅介護事業(ホームヘルプサービス事業)
- 村受託事業  
南阿蘇村相談支援業務事業  
要介護認定調査  
介護予防はつらつ教室事業  
軽度生活支援事業  
外出支援サービス事業  
食の自立支援事業  
認知症対策事業送迎業務



食の自立支援事業の様子

## 基本方針

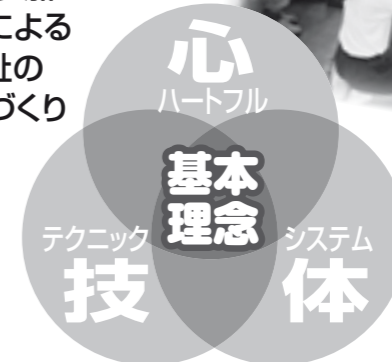
地域の一人ひとりに目を向けながら、身近な地域で安心して未来に希望が持てる地域づくりへ取り組んでいきます。



安心して・楽しく・豊かに暮らせるむらづくり



住民参加・協働による福祉のむらづくり

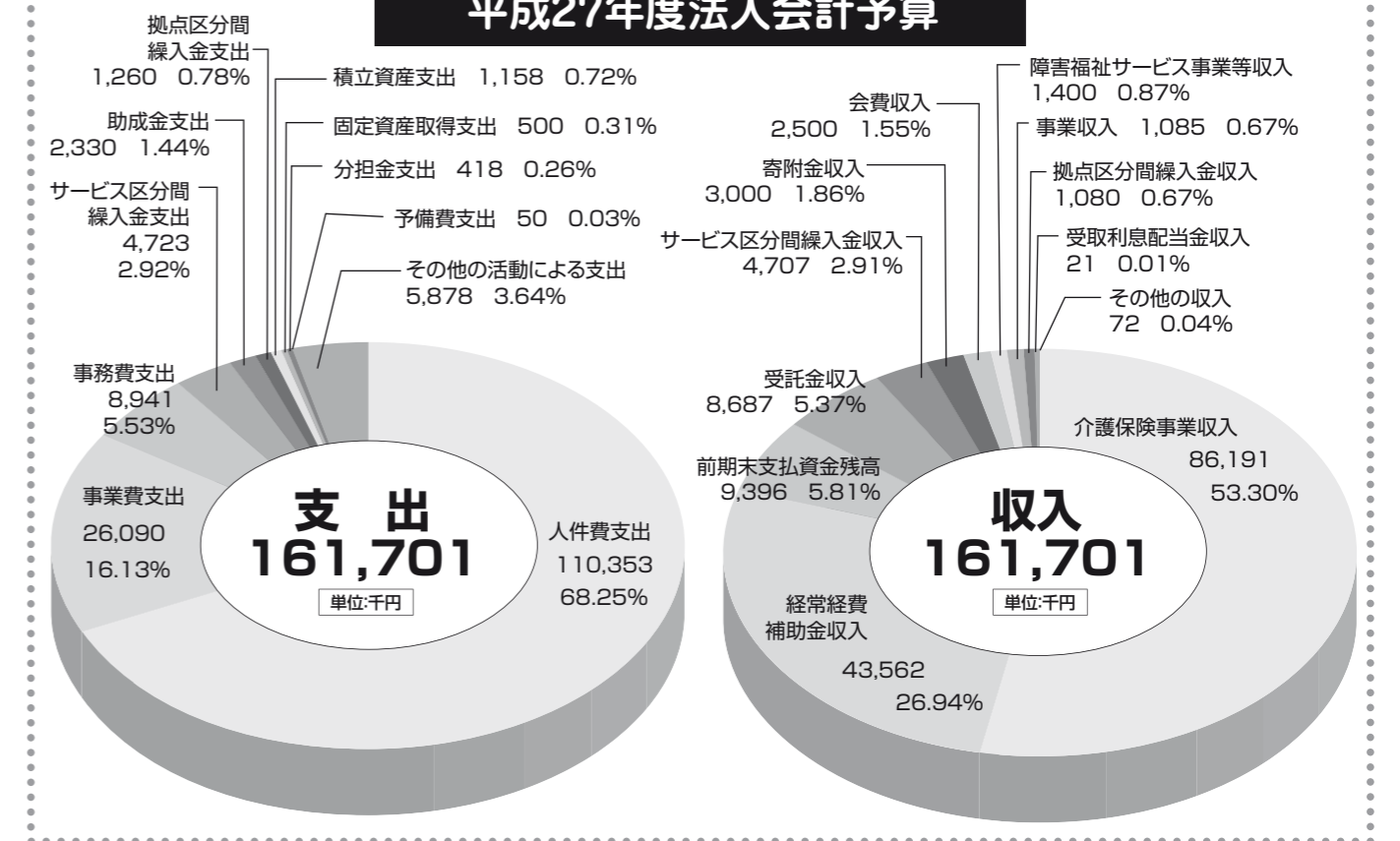


## 重点事業

1. 第1次南阿蘇村地域福祉活動計画をもとに必要な見直しを行い、第2次の計画を策定します。
2. 阿蘇やまびこネットワークの推進、ボランティア活動の振興を図り、住民総参加の地域づくりを進めます。

地域福祉ニーズに対応したサービスづくり  
地域での自立生活を支援する体制づくり

## 平成27年度法人会計予算





～すこやかな高齢期を過ごすために、日常から備えておきたいこと～

# 日赤 健康生活支援講習会 開催

バスタオルを使った  
ガウンの作り方



5月14日(木)久木野総合福祉センターにおいて「日赤健康生活支援講習会」を開催しました。日赤熊本県支部指導員の坂本先生の指導のもと15名の方が受講されました。

生活習慣病と生活不活発病\*についてチェックリストを使い、食や運動の大切さや加齢に伴うところからの変化や避難所での支援についての講義がありました。

実技では、筋肉を低下させないための椅子を用いた足のトレーニング、床から立ち上がりときの楽な立ち上がり方、身近なものでできるホットタオル、ガウンの作り方など避難所でも行える役立つ技術を学びました。



日赤熊本県支部  
坂本先生

**\*生活不活発病とは？**

様々な環境の変化に伴い、全身の心身の機能が低下する病気です。

## 私の生きがい



吉田三区  
福本三郎さん  
昭和4年12月8日生まれ(86歳)

インタビュー

◎元気の秘訣は何ですか？  
◎健康が一番なので、何でも食べることを。月に数回、グラウンドゴルフの練習に行き、皆さんから元気をもらっています。

◎楽しみは何ですか？  
◎ひばりのデイサービスに行き、皆さんと話したりゲームをしたりすることです。次に行く日が待ち遠しく、毎回楽しみにしています。

☆以前、区長や老人会で地域の皆さんに大変お世話になりました。と笑顔で話されました。



参加された皆さん

### 参加された方の感想です。

日常の中で無理なく実践できることがたくさんありましたので参考になりました。タオルやタオルケットを使った防災用具は簡単で利用しやすいと思いました。健康寿命はのばしたいと思います。

他人に支援できるかどうかは不安で自信もありませんが、今日自分のためにとても勉強になりました。不活発病という言葉は初めて聞きました。加齢に伴って体と心の変化は色々出てきます。実技はアイデアいっぱいでもためになりました。忘れないうちに近所の友達にも伝えたいと思います。

これから先、健康生活を続けられるように自分でできる事のヒントをたくさんいただきました。加齢に伴う体の変化は止められないので、うまくつきあっていきたいです。とても親しみやすく、わかりやすい講義と実技で楽しく受講できました。

## 会長には長野村長を、副会長には藤崎民生委員児童委員会会長を再任



長野 敏也  
(村長)

任期満了に伴い、役員改選が行われました。

今後2年間、ご活躍いただきます理事と監事と評議員の方々をご紹介します。

これからも、村民の皆さま、関係機関と連携して地域福祉の推進に努めていますので、今後とも、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



### 理事

9名 任期:平成27年5月9日～平成29年5月8日



吉村 浩介  
(陽ノ丘荘施設長)



古澤 順正  
(ボランティア連絡協議会長)



荒牧 俊一  
(村議会議員)



藤崎 英廣  
(民生児童委員会会長)

### 評議員

19名  
任期:27年5月2日～平成29年5月1日

氏名	役職名
福井 郁子	ボランティア連絡協議会副会長
山村 康雄	水生苑施設長
田所 泰人	老人クラブ副会長
光永 直保	身体障がい者福祉協会
工藤 明美	婦人会長
武田 妙	保健師
浅尾 鎮也	健康福祉課長
藤岡 孝輔	教育長
山室 昭憲	村議会議員
市原 一生	副村長
今村 忠継	区長会長
緒方 秋男	区長会副会長
甲斐 清年	区長会副会長
高宮 勝	民生児童委員副会長
今村 昭人	民生児童委員副会長
宮崎 弘二	民生児童委員副会長
荒牧 よしみ	生活支援員(権利擁護事業)
坂田 一江	生活支援員(権利擁護事業)
今村 理恵	生活支援員(権利擁護事業)

(順不同、敬称略)



松岡 澄子  
(地域の代表)



佐藤多可雄  
(老人クラブ連合会長)



渡邊 みどり  
(地域の代表)



田所 則起  
(地域の代表)

### 監事

2名  
任期:平成27年5月9日～平成29年5月8日



荒牧 幸吉  
(福祉経験者)



興梠 良蔵  
(村監査委員)

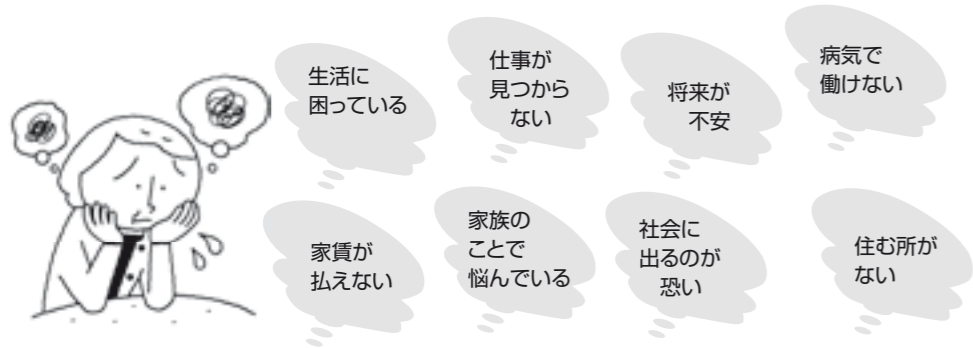
新しい社協役員・評議員が決まりました



# 4月から、生活困窮者の自立支援制度が始まりました

ひとりで抱え込まずにまずはご相談ください。

「働きたくても働けない」「住むところがない」など、まずはお困り事をお聞かせください。地域の相談窓口と一緒に考え、解決へのお手伝いをします。ご家族などまわりの方からの相談も受付いたします。



## 就職・住居・家計管理・子どもの学習等をサポートします。

しごとや生活に困っていらっしゃる方、まずはご相談ください。相談窓口では一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成し、専門の支援員があなたによりそいながら、他の専門機関と連携して、解決に向けた支援を行います。



相談無料  
秘密厳守

### 相談から支援までの流れ

- まずは地域の相談窓口へ。**  
支援員が応対。何らかの理由で窓口にお越し頂けない場合はご自宅へも訪問します。
- 生活の状況を見つめる。**  
生活の困りごとや不安をお話ください。生活の状況と課題を分析し、「自立」に向けて支援します。
- あなただけの支援プランを。**  
あなたの意思を尊重しながら自立に向けた目標や支援内容を一緒に考え、支援プランを作ります。
- 支援決定・サービス提供。**  
完成したプランは支援調整会議で検討したうえで決定します。プランに基づいて各種サービスが提供されます。
- 定期的なモニタリング。**  
あなたの状態や支援の提供状況を支援員が定期的に確認し、プラン通りにいかない場合は再検討します。
- 真に安定した生活へ。**  
困り事が解決したら支援は終了。安定した生活が維持できているか、一定期間はフォローアップします。

- 自立相談支援事業……………あなただけの支援プランを作ります。
- 住居確保給付金の支給……………家賃相当額を支給します。
- 就労準備支援事業……………社会、就労への第一歩。
- 家計相談支援事業……………家計の立て直しをアドバイス。
- 生活困窮世帯の子どもの学習支援…子どもの明るい未来をサポート。

お問い合わせ先

南阿蘇村社会福祉協議会 TEL 67-0294

## 介護サービスをご利用ください

### 訪問介護事業

介護認定を受けた高齢者および身体障がい者の自宅へホームヘルパーが訪問して、「身体介護」や「生活援助」のサービスを提供します。在宅介護について、お気軽にご相談下さい。

#### サービスの内容

- ◆身体介護
  - 食事の介助
  - 排泄の介助
  - 衣類脱着の介助
  - 入浴の介助等
- ◆生活援助
  - 調理 洗濯
  - 買い物 清掃等



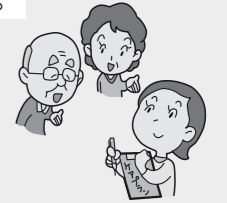
お問い合わせ先

南阿蘇村社会福祉協議会 TEL 67-0294

## 平成27年度 熊本県介護支援専門員 実務研修受講試験のお知らせ 実施要領

介護支援専門員実務研修受講試験は、熊本県知事の指定を受け、次の要領で実施されます。

- ①試験期日 平成27年10月11日(日) 午前10時開始(午前9時45分着席)
- ②試験会場 熊本大学 崇城大学  
※試験会場の指定はできません。 ※公共の交通機関を使用してください。
- ③受験資格 原則として、保健、医療、福祉の分野で通算5年(一部10年)以上の実務経験を有する方(詳細は「試験案内」に記載)
- ④試験案内の配付期間 平成27年6月8日(月)～平成27年7月10日(金)
- ⑤試験案内の配付場所 ※土・日曜、祝日を除きます。 ※郵送による試験案内の配付は行いません。  
熊本県社会福祉協議会(福祉人材・研修センター)  
各市町村社会福祉協議会(支所含む)  
熊本県認知症対策・地域ケア推進課、熊本市高齢介護福祉課
- ⑥受験申込の受付期間 平成27年6月8日(月)～平成27年7月10日(金)
- ⑦受験申込の申込方法 受験申込書は、「試験案内」巻末の専用封筒を使用し、1通につき1名分を、必ず「簡易書留」により熊本県社会福祉協議会(福祉人材・研修センター)宛に郵送してください。【7月10日の消印有効】 ※持参による申込書の受付は行いません。
- ⑧受験手数料 8,500円
- ⑨実務研修の予定 試験合格者を対象に、実務研修を実施します。  
①実施時期 1月～3月の間7日間(前期3日、後期4日) ②実施会場 熊本市



受験申込先・お問い合わせ先

試験実施機関

※土・日曜、祝日を除く

社会福祉法人熊本県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3-7 熊本県総合福祉センター4階  
TEL 096-322-8077 FAX 096-324-5464

## 平成27年度 南阿蘇村社会福祉協議会 会費ご協力をお願い

### 7月は「社協会費推進月間」

#### 【社会福祉協議会の会費とは】

地域住民の一人ひとりが主体的に参加し、南阿蘇村の福祉活動を進めていくための財源となるのが会費です。

会員制度により、社協の趣旨に賛同された方にご協力をお願いいたします。

会員制度は強制ではありませんが、加入することによってやまびこネットワーク事業(小地域福祉活動)や様々なボランティア活動等福祉活動を支えることになります。

ご理解とご協力よろしく申し上げます。

#### 会費の種類

- 一般会費 年額 1,000円 以上
- 賛助会費(特別会費) 年額 2,000円 以上

#### 主な使い方

- ★やまびこネットワーク事業
- ★ワークキャンプ事業
- ★とまりがけサービス事業
- ★ボランティア事業など

## 平成27年度 赤十字講習会 参加者募集

### 「防災ボランティア初級研修会」

いざという時のために、日常的に備えておくべきことや知識を学んでいただくことを目的に開催します。

- 日時 平成27年6月4日(木)  
午前10時～午後3時(受付:午前9時30分～)
- 内容 ・災害時炊き出し訓練(ハイゼックス)  
・救急法(AEDの使用法)  
・けがや病気の応急手当の仕方
- 場所 久木野総合福祉センター
- 携行品等 筆記用具・動きやすい服装



災害炊き出し訓練の様子

申込先・お問い合わせ先

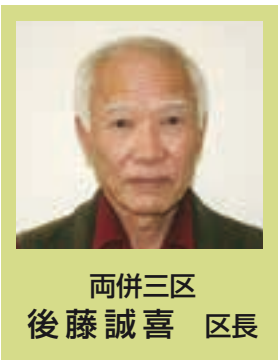
南阿蘇村社会福祉協議会  
☎67-0294

# シリーズ “やまびこネットワーク”

この広報紙は共同募金配分金で作成しています。

立ちあげや連絡会など  
お気軽にご相談ください。

## 両併三区の活動状況



両併三区  
後藤誠喜 区長

### 地域の皆さんと一緒に

両併三区は、世帯数31世帯で小さな行政区です。平成19年より住民同志の助け合い活動であります「やまびこネットワーク事業」に取り組んでいます。

公民館でのサロン事業では、自分達で出来る健康体操をしたり、創作活動として牛乳パックを再利用した腰掛、写真立て、鍋敷きなどを作ったりしています。集まることで色んな世間話に花が咲き、お互いの健康に気を配ったりして元気を確認しています。

又、なかなか自分達だけでは、解決出来ない「振り込め詐欺」などについて役場消費者相談室より出前講座をして頂き、対応の仕方を学んだり大変勉強になったと言う声が聞かれました。このサロン活動も地域の方々が自分の特技を活かしたりして、サポートして頂けるお陰だと感謝しています。

高齢化はますます進み、一人暮らしや高齢者世帯が多くなり、自分達の地域は自分達で守っていく地域の力が、益々大切になってきました。これからも「やまびこネットワーク活動」を活用し、お互いのコミュニケーションを図りながら、両併三区の皆さんと一緒に安心して暮らしていける地域づくりに取り組んでいきたいと思ひます。



牛乳パックで作った  
“鍋敷き”

創作



素敵な作品ができそうです。

### 自分達の地域は 自分たちで守っていく 地域の力

ふれあいサロン



にやまびこネットワーク。



草取りをしました。

### あともがき

福祉センターのバラ(表紙)が今年も赤・黄・ピンクと綺麗に咲きほこり、利用者の方も大変喜ばれています。

早いもので、もう6月に入りました。田植の時期は寒暖の差が激しく、全国各地では昼間30度を越える「真夏日」を観測したところがあります。この暑い夏の前にやってくるのが梅雨の時期です。

体がまだ暑さになれていないこの時期、急激な暑さや梅雨の蒸し暑さが、熱中症を引き起こします。熱中症を防ぐために、こまめな水分補給、通気性の良い衣服と帽子の着脱などが必要です。夏本番を迎える今の時期から、しっかり体調管理に気をつけられ運動やウォーキング等で汗をかく習慣を身につけておくといいかもしれませんね。

みんなみんなの みなみちゃん

